

2019 桑島ゼミで学んだこと

フィールドと教室を行き来して、実践的な学びを深めました。

1. 社会に出ているいろいろなひとと 出会い関わった



八戸/里新前のライブハウス「ハーブ音機」のマスター松井さんにインタビュー。こんな身近なところでライブが聞けるのは！ちょっとしたカルチャーショックだった。

社会性ってなに？ その前に社会って何？

言ってしまうと社会とは「いろいろな場所でいろいろな理由で人と人が関わり合う空間」。大学から外に出て、いろいろなテーマを見つけてはほとんどいろんな人と関わっていった。そんな経験を通じて社会というジグソーパズルのいろいろなピースを手に入れている最中だ。

【実例】

- ・バレーの申請のために警察（布施警察）と交渉した。
- ・地域のケーブルテレビに出演した。
- ・こさかJAZZストリートの運営会議に出席した。
- ・ライブハウスのオーナーにインタビューした。

アートってナン？
美しいものだけがアートではない。
アタマに「？」が浮かんだり、いつも
の暮らしが違って見えたりするのもア
ート。さらに、アートはキャンパスの上
だけで表現するものではない。社会
もひとつの表現空間なのだ。

3. 「調べる・まとめる・ プレゼンする」 を繰り返した



アンケート調査から解析までをおこなった3年生のプレゼンは任意。実行委員会でも高く評価された。

パソコンを操るだけでなく、情報を操る、つまり情報を収集して加工してひとに伝えることが「知的情報処理能力」。まず大学で身に付けるべき基礎能力。私たちは座学でその方法論を学び、フィールドワークでの取り組みをレポートとして作成し、プレゼンを行った。また、クライアントを前にプレゼンし、クライアントからの反応に手こたえを感じた。

【実例】

- ・バラグラフライティングやレポート作成の方法を学んだ。
- ・ライブハウスに出向きオーナーにインタビューし、記事に仕上げた。
- ・こさかJAZZストリート実行委員会に向けて中間報告や結果報告会を実施し、アンケート調査などをプレゼンした。

来年度に取り組む連携イベント（予定）

- ・こさかJAZZストリート 企画～運営
- ・西宮ジャズイベント（仮）企画～運営
- ・ワークショップフェスティバル西宮ドアーズ 企画～運営
- ・ライブハウスオーナーインタビュー 取材～原稿作成
- その他

2. ミッションに取組んだ



アイデア会議からコンテンツ作りまで、役割分担して奮闘したが、なかなか効果が上がらなかった。いろいろな意味でもっと修行が必要だと感じた。

ミッションを掲げそれを達成するために、役割を分担し、話し合いを重ね、各自の仕事をごこなす。試行錯誤が繰り返されるその未体験ゾーンの中に成長のタネがある。私たちは、リアクトで考え議論し社会に出て現場で話し合い、グループでミッションをごこなした。そして、チームプレイはどうだったのか？ だれかに負荷がかかかったり、気が付けばフリーライダーがいたり…、試行錯誤がまだまだ続く。

4. 「アート」を体験し、 「地域」を学んだ



西宮ドアーズではいろいろな参加型アートがあることを知った。写真は大人も子供もいっしょに演じる創作ダンス。

【実例】

- ・ライブパフォーマンスを鑑賞した（西成ジャズ、サルサラライブ）。
- ・イベントに裏方として参加した（ワークショップフェスティバル・西宮ドアーズ [西宮]、奇妙なオーディションを突破せよ [東大阪文化創造館]）。
- ・こさかJAZZストリート実行委員会向けの中間報告や結果報告会を実施した。

単にきれいなものだけがアートではない。人々の感情や価値観を揺さぶるのもアート。そしてライブアートは対話がキモ…。アートの表現空間を拡大していけば、社会をキャンパスにしてそこに絵を描いてもいいのだ！……そんなことを学んでアートと地域活性化についてなんとなくわかってきた私たち。ワークショップフェスティバルや脱出ゲームといったイベントに裏方として関わり、「受動的ではなく能動的に楽しむアート」というものが巷で話題になっていることも知った。

ゼミテーマ：アートによる地域活性化

桑島ゼミナール

2019 桑島ゼミで取り組んだこと

フィールドと教室を行き来して、実践的な学びを深めました。



①ゴスペルWS (リハーサル)
ワークショップ本番に向けて、実際にワークショップを参加して、WSのおもしろさや楽しさを体験しました。



②西宮ドアーズイベント
本番イベントの告知を行いました。司会やイベント準備に携わりました。



③ゼミ合宿 in 淡路島
桑島ゼミの研究テーマでもあるアートを学ぶため、島内のアートスポットを訪れました。ゼミ生の親睦をより深める機会にもなりました。



④結果報告会(こさかJAZZストリート実行委員会)
アンケート調査結果報告を中心に、ゼミで手がけたミッションについて説明しました。



⑤東大阪でモノづくりワークショップ
関わったふたつのワークショップイベント(西宮 WS フェス・東大阪でモノづくり WS)を体験し比較することで、ワークショップイベントへの理解を深めました。

4月

こさかJAZZストリート実行委員会会議 28日

5月

こさかJAZZストリート実行委員会会議 26日

6月

SALSA ライブ (BANDALIBRE) 鑑賞 18日

こさかJAZZ 実行委員会会議 23日

7月

①ゴスペルWS リハ〈講師 大久保和恵〉 4日

②西成フィールドワーク&ドナリーライブ鑑賞 7日

パークッションWS リハ〈講師 赤松洋一〉 11日

③WS フェスティバル西宮ドアーズプレイベント 21日

めんどくさい音楽会 23日

8月

中間報告会(こさかJAZZストリート実行委員会) 3日

④WS フェスティバル西宮ドアーズ 24・25日

9月

⑤桑島ゼミナール合宿 in 淡路島 17・18日

大学周辺 チラシまき 20日

こさかJAZZストリート実行委員会会議 22日

J:COM デイリーニュース生放送出演 23日

河内小阪周辺チラシまき 26日

ちんどん隊リハーサル 29日

10月

⑥こさかJAZZストリート 6日

文化創造館「奇妙なオーディションを突破せよ!」リハ 11日

学園祭 出店 26・27日

11月

⑦成果報告会(こさかJAZZストリート実行委員会) 17日

⑧文化創造館「奇妙なオーディションを突破せよ!」22・23日

12月~

⑨文化創造館「東大阪でモノづくりワークショップ」 7日

⑩ライブハウスオーナーインタビュー in 西宮・東大阪



②ドナリーライブ in 西成
労働者のまち西成で、音楽と地域の関係について調査しました。



④ワークショップフェスティバル西宮ドアーズ
運営スタッフとして参加しながら、さまざまなワークショップも体験し、参加型アートの知識を深めました。



⑥こさかJAZZストリート
ゼミで企画したワークショップも大好評! 特に力を入れた広報活動によって約2000人の市民が訪れました。



⑥バックステージツアー「奇妙なオーディションを突破せよ!」
運営だけでなくキャストとしても参加し、プロの手で緻密に構成された謎解きゲームのすでさに驚きました。



⑩西宮・東大阪ライブハウスインタビュー
年末から1月にかけて、西宮と東大阪に点在するライブハウス9店を訪ね歩いてオーナーにインタビュー。ライブ演奏の魅力などについてじっくりとお聞きしました。

ゼミテーマ：アートによる地域活性化

桑島ゼミナール